

# ほほえみ通信

グループホーム くりの 平成20年10月発行  
始良郡湧水町米永181-1 第10号

敬老の日より一足早く10月7日に敬老会を開催しました。  
たくさんのご参加ありがとうございました。

また、当日は家族会の総会も開かれました。

## スタッフの一言コーナー

『心の扉を開こう』  
『世の中には、気の合う人と、合わない人がいます。  
良い人とは、気が合わない人をも引き寄せる人です。  
多くの友を持った人は、心の扉を開こうと努力した人です。』  
——鈴木健二「一日一訓」より——  
この介護の仕事も人と人の関りがとても大切だと思います。  
入居者の皆様と、心が通じ合ったとき、うれしそうな顔をされたとき、とても自分が幸せになります。未熟な自分でも、なにか役に立たせてもらっているという喜びを感じる、やりがいのある仕事です。(中間と共に日々より良く成長したいと願っています。)

木森 三千子

外の風に当たって  
ホームのペットの「はな」とお昼ねタイム  
“あー気持ち良か”

### 基本理念

このホームがあなたにとって  
最高の我が家となりますように  
私たちがあなたにとって  
真の家族となれますように

### 活動目標

今日も一日笑顔で  
ありがとうの心が通う合う  
地域社会の人々とともに  
楽しい暮らしを目指します

新人スタッフを紹介いたします  
どうぞよろしくお祈りします。



向原仁美です。  
6月より お世話になっています。  
スタッフの皆様と一緒に学びながら、より良いホーム作りを目指したいと思います。  
ご利用者、ご家族、そしてスタッフの皆様と楽しく過ごしたいが私のモットーです。



森山成仁です。  
今でも毎日が、勉強の連続ですが、今までの自分より年配の皆様に対して、優しさ気づかいは、出来るようになったように思います。



今村 誠です。  
高齢者が好きなのでこの仕事を選びました。若さを生かして、先輩達に色々学びながら、楽しく働きたいです。



動物が大好きな  
中元美幸です。  
明朗活発で元気が  
売り物です。



散髪風景



口紅をほんのりつけて  
はい、ポーズ

## 敬老祝賀



色鮮やかにおいしそうなお弁当  
皆と一緒に“いただきます。”

おかし  
お刺身に……  
どれから食べようかな

あれ、松下さん?  
さあ、腰が入ってます!



今年には町内にお住まいの原園康雄さんに得意の“安木節、物売り、五つ太鼓”を披露していただきました。  
物売りのBGMは  
“めんない千鳥〜”  
皆で大笑いしました。  
とても楽しかったです。

お父さん、お母さん

ありがとう!!



松田 ミカ 様  
T, 5,9,13 生 (92 歳)



全員で  
小原 節や  
ハンマ 籠を踊  
りましょ



花は霧島  
カバコは国分 大町ハ  
大然とあはれは 霧島



その足跡に  
おいてまーす



『コカワイ 写せよ』

### 編集後記

皆さんの日頃の生き生きした表情をお届けしたいと、写真選出に、四苦八苦しました。これからは、毎日の生活の中での記録を忘れないようにしなければと思うことでした。 池田